

令和4年度 NPO活動資金助成団体・助成事業一覧

令和4年6月現在

団体名	事業名	事業概要	助成額（円）	事業区分
1 NPO法人 子どもアドボカシーをすすめる会TOKYO HP:https://www.childadvocacy.jp/	子どもの権利と子どもアドボカシーを知る集い	子どもの権利と子どもアドボカシーを知るための集いとして、大人を対象とした「おとなカフェ」と、子どもを対象とした「子どもカフェ」を開催します。「おとなカフェ」では、講演の後に講師とのフリーディスカッションを実施し、大人が子どもの権利を知るとともに、大人は何ができるかをみんなで考えます。「子どもカフェ」では、子ども自身が子どもの権利を知る機会とする子どもワークショップを開催します。「おとなカフェ」「子どもカフェ」が終了した後は、事業実施に係る報告書を作成するとともに、関係機関に配布し、子どもの権利と子どもアドボカシーの普及啓発に役立てます。	200,000	スタートアップ事業
2 すぎなみ食育推進の会 HP:https://www.sugi-chiiki.com/shokuiku-suisin/	食育推進プロジェクト 栄養素を知れば体は丈夫になる	「楽しく学ぶ食育」をモットーに、座学の面からは、食事のもつ役割と食物の栄養素及び体内における代謝をライフステージごとに学びます。体験型学習では、区内に有している畑で種苗からの植え付け・生育・収穫までを通して食の大切さを学びます。ワークショップ形式による参加者同士の意見交換から、より実践的な学習の場もあります。	50,000	
3 NPO法人 防災コミュニティネットワーク HP:https://bosaicn.net/	ボウサイおそうじ大作戦！	毎月1回、西荻窪エリアでボランティアの協力を得ながら清掃活動を実施し、地域住民とのつながりの場を創出します。防災の視点から清掃活動を行うことで、災害時に危険となる箇所を洗い出し、地図に落とし込みます。その結果を地域住民と共有することで、地域防災の一翼を担うことを目的としています。	235,000	
4 NPO法人 まちのおやこテーブル HP:https://machinooyako.com	多世代コミュニティ事業「まちの持ち寄りカレッジ」	出産・育児を地域とつながる機会と捉え、親が知りたいこと(保育園・幼稚園事情、病院、子どもとお出かけしやすいスポット等)を同じ街に暮らす先輩に聞き、逆に働き盛り世代でもある親が持つ仕事や趣味の経験やノウハウを街の人とシェアする場として、「まちの持ち寄りカレッジ」を運営します。地域のコミュニティスペースを教室に見立て、4年度は「パパビギナークラス」と「すぎなみビギナークラス」を開催します。	100,000	
5 NPO法人 モナミセブン HP:https://monamiseven.org/	親や先生に知ってほしい「子どもの高次脳機能障害」	事故や脳の病気などで脳の働きに影響が出る事により子どもの様子が変わり、学校でのいじめ・不登校・不登校などにつながる「子どもの高次脳機能障害」の啓発事業です。保護者や教員、保育者、医療者、教育・保育に携わる方々を対象に、講演とシンポジウムを実施、その内容をリーフレットにして区内の関係機関に配布します。	200,000	
6 NPO法人 久我山からー HP:http://officekugayama.co.jp/	久我山イマ→ミライ学校 ～多世代で創る地域の環～	地域の子育て世帯を対象としたこども弁当の提供及び交流活動により、地域の子育てを支援します。また、「こども弁当プロジェクト」との連携強化により、こども弁当の活動を杉並区全般に広げていきます。これらの取り組みで得られる様々な繋がりを活用し、新しい地域事業の展開や企画を考えます。	180,000	ステップアップ事業
7 NPO法人 グローイングピープルズウィル HP:http://gpw.sakura.ne.jp/	ICTを活用した移動制約者のための移動円滑化計画	杉並区・JR東日本・当該商店会と協力して、JR阿佐ヶ谷駅から阿佐谷地域区民センター間において、音声案内システム「ナビレンス」を活用し、スマホを携帯する移動制約者を含む全ての人に対して、個々の商店情報を提供し、両地点までのスムーズな移動を保障する一手法としての社会実験を行います。	150,000	
8 NPO法人 DANKAIプロジェクト HP:https://blog.canpan.info/runrun/	みんなの食堂ルンルンとルンルン学習室	3年度に引き続き、近隣の小学生を対象に無料勉強室「ルンルン学習室」を毎週開室し、希望者・保護者等に、終了後に食事を提供(みんなの食堂ルンルン)します。	150,000	
9 NPO法人 てんぐるま HP:https://www.tenguruma.org/	つながって 支え合おう 杉並プロジェクト	障害児やその家族を対象として、ベビーマッサージ(月1回)やベビーハンドサイン(月1回)を学ぶサークルを立ち上げ、継続的に主催します。また、障害児の父親でもあり、小児科医でもある山田真氏を招き、講演会(年1回)を開催します。	235,000	
9団体			1,500,000	

事業区分

- 注) ◎スタートアップ事業：設立5年未満の団体が、活動の基盤強化のために行う事業  
◎ステップアップ事業：団体活動の発展のために行い、区や他団体との連携・協働が期待できる事業